

体育館等における個人利用に係る想定利用人数及び1人あたり原価平均の算出表（平成27年度決算）

資料10

(単位：円)

施設	種目	想定利用人数の算出			1人あたり原価平均の算出			
		利用可能面数 A	1面利用人数 B	想定利用人数 C A×B	1時間あたり 原価 D	1時間1人あたり 原価 E D÷C	1時間1人あたり 原価の平均 F	
スポーツセンター	第1体育室 (全面)	バドミントン	6	8	48	8,463	176	171
		バスケットボール	2	20	40		212	
		バレーボール	2	36	72		118	
		卓球	10	8	80		106	
	第2体育室	剣道	1	4	4	2,454	614	
		ダンス	1	36	36		68	
		軽体操	1	40	40		61	
総合体育館	第1体育室 (全面)	バドミントン	8	8	64	10,534	165	
		バスケットボール	2	20	40		263	
		卓球	12	8	96		110	
	第2体育室	卓球	8	8	64	2,522	39	
		剣道	1	4	4		631	
		ダンス	1	45	45		56	
		軽体操	1	50	50		50	
南町スポーツ・文化交流センター	第1体育室	バドミントン	3	8	24	3,875	161	
		バスケットボール	1	20	20		194	
		バレーボール	1	36	36		108	
		卓球	10	8	80		48	
武道場	多目的ホール	弓道	5	2	10	1,805	181	
		アーチェリー	6	4	24		75	
	剣道場	剣道	2	4	8	1,567	196	
	柔道場	柔道	2	4	8	1,104	138	

施設	種目	想定利用人数の算出			1人あたり原価平均の算出			
		利用可能面数 A	1面利用人数 B	想定利用人数 C A×B	1時間あたり 原価 D	1時間1人あたり 原価 E D÷C	1時間1人あたり 原価の平均 F	
スポーツセンター	温水プール	プール	6	6	36	7,580	211	211
	トレーニング室	トレーニング	—	10	10	1,422	142	142
	ランニング走路	ランニング	—	10	10	2,409	241	241
総合体育館	トレーニング室	トレーニング	—	10	10	1,718	172	172

※「種目」は、各施設で個人開放を行っている種目とした。

※「1面利用人数」(B)は、1面もしくは1台に対して試合のできる人数の倍の人数とした。(バドミントン・卓球はダブルス、バスケットは5人、バレーは9人)